

演奏活動スタートチェックリスト

1. 演奏ジャンルの選び方

《チェックポイント》

- ☐ 自分が得意・好きなジャンルは何ですか？
- ☐ 聴く人に喜ばれるジャンルを知っていますか？
- ☐ 高齢者施設／地域イベントなど、場に応じた選曲を考えられていますか？

《代表的なジャンル例》

- ・昭和歌謡(例:川の流れのように)
- ・童謡・唱歌(例:ふるさと、赤とんぼ)
- ・映画音楽(例:ニュー・シネマ・パラダイス)
- ・世界の名曲(例:アメイジング・グレイス)
- ・クラシック小品(例:G線上のアリア)

《自分の得意・興味のあるジャンル》

2. 必要な機材や書類一覧

《基本の持ち物リスト》

- ☐ 楽器本体(予備リード／予備弦なども含む)
- ☐ 譜面台
- ☐ 楽譜(MC用メモ付き)
- ☐ 音源(伴奏CD／USB／スマホ再生)
- ☐ スピーカー(Bluetooth／アンプなど)
- ☐ 電源タップ・延長コード
- ☐ チラシ or 名刺
- ☐ 領収書(必要な場合)
- ☐ 演奏依頼書・簡単なプロフィール資料

《自分で揃えるもの・準備中のもの》

3. 依頼先リストの作り方

《探すコツ》

- ☐ 自宅周辺の高齢者施設（「〇〇市 高齢者施設」で検索）
- ☐ 公民館／市民センターで開催される地域イベント
- ☐ 学校の芸術鑑賞会・放課後教室（中学校・高校・特別支援学校）
- ☐ マルシェ／カフェイベント／ショッピングモール
- ☐ 文化協会・シルバー人材センター等の音楽活動紹介窓口

《自分がアプローチできそうな地域・施設名》

4. 営業で使える一言アドバイス

《まずはシンプルに“できること”を伝える》

【初回メール・電話の例】

こんにちは。私は〇〇市を拠点に活動している〇〇（楽器名）奏者です。

高齢者施設や地域イベントなどで、季節の唱歌や昭和の名曲を演奏しています。

施設での音楽時間やレクリエーションとしてご活用いただける内容です。

ご興味があれば詳細をお送りいたします。

《気をつけたいポイント》

- ☒ 押し売りにならないよう「ご興味があれば」など丁寧な表現にする
- ☒ 相手に「どんなメリットがあるか」が伝わるように工夫する
- ☒ 実績がなくても「地域で活動している」と伝えるだけで安心感になる

《自分の一言アピール文》
